

シンポジウム：新型コロナウイルスの感染対策に有用な室内環境研究の最新情報

2020年の春に世界的に猛威を振るった新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)は、日本を含む世界中で社会的にも大きな影響を及ぼしました。感染リスクや感染対策についても、当初から多くの玉石混合の情報が巷に溢れ、人々の混乱や分断を招くこともありました。この度は感染の実態評価や感染リスクの評価、感染対策について、最前線で調査や研究を進めてきた室内環境学会の研究者が、これまでの3年間で得てきた最新情報を紹介させていただくことにいたしました。企業・団体で感染対策に携わっている方、感染リスクについて詳しく知りたい一般の方など皆様が感染症と付き合っていく中で参考になる情報を講演させていただきます。

【主催】 室内環境学会

【後援 (予定)】 日本建築学会、空気調和・衛生工学会、日本エアロゾル学会、大気環境学会、
日本リスク研究学会、臨床環境医学会

【日時】 2023年3月20日(月) 13時5分開場 13時30分開演 16時50分閉演

【場所】 江東区文化センター 大研修室 (〒135-0016 東京都江東区東陽4-11-3)
(東京メトロ東西線「東陽町」駅 1番出口より徒歩5分)

【参加費】 以下の参加費を当日お支払いください

一般 2,000円 (テキスト代 500円を含む)

学生 1,000円 (テキスト代 500円を含む)

【事前登録】 要、メール(info@siej.org)またはファックス(03-6801-6083)でお申込下さい。

【問合わせ先】 室内環境学会事務局 E-mail: info@siej.org , TEL: 03-6858-3838

【プログラム】

13:30～13:35 開会の挨拶

篠原 直秀 主任研究員 (室内環境学会新型コロナ WG 代表・産業技術総合研究所)

13:35～14:00 飲食店・病院における換気とコロナ対策の実情

金 勲 上席主任研究官 (国立保健医療科学院)

14:00～14:25 COVID-19と室内外の環境要因との関係について

東 賢一 准教授 (近畿大学)

14:25～14:50 経路別感染リスクと対策のモデリングと医療従事者、オフィスワーカーの事例研究

水越 厚史 講師 (近畿大学)

14:50～15:15 公共の場における換気・空気清浄化と感染リスク

篠原 直秀 主任研究員 (産業技術総合研究所)

15:15～15:25 休憩

15:25～15:50 バスにおける換気と空調フィルターによる感染対策

達 晃一 シニアエキスパート (いすゞ自動車株式会社)

15:50～16:15 避難所における感染対策: 新型コロナウイルスによる二次災害を防ぐ

関根 嘉香 教授 (東海大学)

16:15～16:35 生活・食環境材料表面におけるコロナウイルスの生残性評価

渡辺 麻衣子 室長 (国立医薬品食品衛生研究所)

16:35～16:45 総合討論

16:45～16:50 閉会の挨拶

東 賢一 (室内環境学会理事長・近畿大学)

* 各講演には全体の質疑応答とは別に、5分間の質疑応答時間をとっております。